

おひさま通信



☀️ ごあいさつ

理事長 田中 紀代美

今年の4月から障害者差別解消法が施行されました。この法律が出来ないと差別をするということが少し悲しい気もしますが、この法律で障がい者が嫌な思いもせずに生活していけることを期待して…。

障害のある子を持つ親として、今まで肩身の狭い思いをされてこられた方はたくさんいらっしゃると思います。差別という言葉自体あまり好ましいものではないと思うのですが、自分の意識の中になくても、他の人に迷惑をかけるのではないか、という思いで過ごしてきたのかなと同じ障害を持つ子の親として反省しています。子ども本人はそんなことはちっとも思っていないのに、親が勝手にバリケードを張ってしまっているのかもしれない。

「おひさまクラブ」のボランティアさんにいつも参加しての感想を書いてもらっていますが、「最初は どう接していいのかわからなかったが、一緒に遊んでいると普通の子と変わらないというのが分かった」という感想が多いです。これからは“みんなとおなじ”という思いで過ごせていけたらいいですね。もし何か同じじゃないな～と思ったら、声に出していいのです。自分が変われば周りも変わってくるかもしれません。この法律が出来たことを機会に！！



宇部総合支援おひさまクラブ



実行委員一同

毎年学校内で過ごしていたおひさまクラブですが、今年は校内から一歩外に出てみました。川上おひさまクラブのバス見学のように校外に出てみたいと以前から思っていたのですが、こんなに近くにチャンスがあることに今まで気づけなかったのが不思議なくらいです。歩いて 5 分くらいのところに子どもたちの喜ぶ消防署があったではないですか！！

西消防署見学で消防士の方から消防車や救急車の説明を受けました。たくさんの機材が積み込まれているのに驚きました。その中の一つの機材を持ち上げる体験をして、その重さに驚き、それを担いで消火活動をする消防士さん、本当に体力勝負を感じました。(そういえば消防署の前を通るといつもランニングをしたりして体力づくりをされています。)



消火活動の見学や消火服での記念撮影までさせていただきました。また日頃乗ることのない救急車の中も機材を触らない約束で見学させてもらい、子どもたちにとって夏休みの思い出体験が出来ました。事故もなく無事に学校に帰れて実行委員もホッ！！



「おひさまクラブ大好き」



川上おひさまクラブ 藤崎雅恵



中2の娘が川上おひさまクラブに参加するようになり6年が経ちました。人懐っこい娘はたくさんの方と触れ合えるおひさまクラブが大好きです。中でも午前中のプールを楽しみにしていて毎年真っ黒に日焼けしています。空き時間にはバスケットボール、フラフープ、鉄棒などで体を動かし、夕方迎えに行ったとき汗びしょりで遊んでいる姿を見ると、今日もたくさん遊んでもらったんだなと嬉しくなります。

一日中付きっきりで相手をしてくださるボランティアさんには本当に頭が下がり、毎年充実した時間を過ごさせてもらえるおひさまクラブに感謝しています。



サンデークラブ



サンデークラブ実施日

27年度も社会人ボランティアさん、学生ボランティアさんのお力を借り楽しく一年を過ごしました。社会人ボランティアさんには親の悩みなども聞いてもらったりしています。その中の一人のボランティアさんの想いを紹介したいと思います。



4月17日	8月21日	12月11日
5月8日	9月11日	1月15日
6月19日	10月9日	2月12日
7月10日	11月13日	3月12日

「サンデークラブに寄せて」

松田芙美香

私がサンデークラブに参加させていただくようになったのは、平成19年の10月からだったと思います。この年の春休みに、おひさまクラブに参加し、それが御縁でした。当時は小学生の児童が大半で女の子も3~4人。それに中学生、高校生とにぎやかな集団でした。

障害について詳しく理解していませんでしたが、何かお役に立つのなら、という気持ちだけで参加を始めました。毎月お母さんたちが事前の準備よろしく、季節の行事が行われます。フロンティア大学の学生さんたちと一緒に楽しく一日を過ごしてきました。子どもたちの成長も大きな喜びです。街で見かけたり、働いている姿を見ると我孫のように嬉しくなります。何か役に立てば、という気持ちでの参加でしたが、今ではこちらが元気を頂き、成長もさせてもらっています





にこにこの日々



にこにこクラブ 指導員 内田あや



にこにこクラブは、成人を迎えた大人の方から幼稚園に通う子どもたちまで、幅広い年齢の方たちが利用してくださっています。

時にはみんなでおやつを作り、カードゲームをして遊びます。多くの時間はバランスボールで遊んだり、庭を駆け回ったり、のんびり映画を見たり、散歩に行ったりとそれぞれ自分の好きなことをして過ごしていますが、お互いを意識し尊重して一緒の空間を過ごしていることを共に過ごすと感じます。物作りが始まると、素敵な作品が

次々に仕上がります。おひさま館には、そんな作品たちも飾られています。

みんなの素直さや優しさに日々たくさんのことを感じさせてもらっています。

これからも、みんなとたくさん笑える様なにこにこクラブでありたいと感じています。



友遊館活動



- 5 月 お大師さんと水神様春祭りを楽しもう
- 7 月 セ七夕作り
- 10 月 小野アウトビレッジ デイキャンプ
- 3 月 展示会と歩み展

“松崎 友遊館”は、宇部市ご近所福祉の助成を受けて、障がいのある子ども達の学習支援、地域の高齢者や子ども達との交流活動をしてきましたが、今年3月で諸事情により3年間の活動を終了することになりました。松崎の方々にもお世話になり、たくさんの思い出ができました。

いろんな活動の中で「わくわくクラブ・絵画クラブ・小野のデイキャンプ」は今後も継続していきたいと思います。場所は 水田別荘にて

UU 絵画クラブは 月2回(第2・第4土曜日)

わくわくクラブは 週1回(火曜日) 学習支援

キャンプは 秋に予定しています。



2015 年度 活動報告



2015 年 4 月
～2016 年 3 月

サンデークラブ

開催場所: 宇部総合支援学校

開催日: 毎月第2日曜日

2015 年 7 月
～8 月

おひさまクラブ

開催場所: 宇部総合支援学校・川上小学校

開催日: 宇部総合支援学校 6日間・川上小学校 6日間



2015 年 4 月

にこにこクラブ

～2016年3月

開催場所: おひさま館(厚南北三丁目)

開催日: 日曜日以外毎日(お盆休み・年末年始を除く)

2015年4月

わくわくクラブ

～2016年3月

開催場所: 友遊館

開催日: 毎週水・木曜日

2015年4月

友遊館活動 探検クラブ

～2016年3月

にこにこカフェ

開催場所: 友遊館

開催日: 毎月2回(第2・4木曜日)



2015年4月

～2016年3月

発達障害児を支えるネットワーク協議会 (年間 6回)

2015年4月

発達障害啓発 トキワウオーク 参加

「おひさま生活塾」総会

2015年 11月

宇部市障がい者福祉推進事業による公開講座

2016年 2月

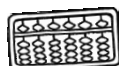
ボランティア講座にておひさま生活塾活動紹介

2016年 3月

友遊館閉館式



2015年度 決算収支



収入 5,453,402円

支出 5,283,930円

【寄付】

山本プロモーター

22,652円

【助成金・補助金】

ご近所福祉活動推進事業

宇部市高齢福祉課

500,000円

宇部市障がい者福祉推進事業

宇部市障害福祉課

282,050円

一般財団法人 教職員生涯福祉財団

500,000円

編集後記

子どもたちの居場所づくりから始まったおひさま生活塾ですが、17年たってもなかなか居場所というのは必要不可欠のようです。おひさま館でのにこにこクラブは最近ちびっこが増えてきました。

おひさま生活塾はまだまだ必要とされているのでしょうか。何か複雑な気持ちです(笑)

おひさま生活塾ホーム(<http://ohisama-seikatu-jyuku.jimdo.com/>)

